

報道発表

令和3年7月21日
名古屋税関
豊橋税関支署

令和3年6月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年6月分について、輸出は「船舶類」などが減少したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが増加したことから対前年同月比180.5%の増加となった。また、輸入は「有機化合物」などが減少したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが増加したことから、同335.4%の増加となった。

その結果、差引額は1,428億円（同134.1%の増加）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,224億円	+180.5%	796億円	+335.4%	1,428億円	+134.1%
	4カ月連続の増加		2カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 自動車	2,112億円	+197.3%	輸入	増加品目	(1) 自動車	727億円	+437.9%	
		(2) 鉄鋼	46億円	+183.6%			(2) 鉄鋼	24億円	+90.3%	
		(3) その他の化学製品	26億円	+80.8%			(3) 航空機類	6億円	全増	
	減少品目	(1) 船舶類	—	全減		減少品目	(1) 有機化合物	1億円	▲58.6%	
		(2) 農業用機械	0億円	▲66.9%			(2) 植物性原材料	1億円	▲46.8%	
		(3) プラスチック製品	0億円	▲61.6%			(3) 野菜	0億円	▲68.0%	
	地域別動向		北米、中南米が増加、アフリカは減少			地域別動向	西欧、中東欧・ロシア等が増加、アフリカは減少			

（参考）ドルレートは、109.50円（前年同月比1.6%、1.72円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。